



2025年12月17日

各 位

会 社 名 イー・ガーディアン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高谷 康久  
(コード: 6050 東証プライム)  
問合せ先 常務取締役 佐藤 伸  
(TEL. 03-6205-8859)

### 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年9月期から2028年9月期までの3ヵ年を対象とした「中期経営計画」について決定いたしましたので、お知らせいたします。

中期経営計画の詳細につきましては、添付の「中期経営計画 2026-2028」をご参照ください。

以 上

# 中期経営計画 2026-2028



**E-Guardian**  
We Guard All

# 中期経営計画策定の背景

全てのステークホルダーの皆さんには  
平素より弊社の経営に対しまして  
変わらぬご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます

このたび、AIの活用が複雑かつ加速化する社会において、  
当社の3年後の姿を明確にし、成長戦略を示すために、  
本中期経営計画を発表することといたしました。

当社はこれまで「人」の力を最大限に生かしながら、  
AIツールを用いた「AI×人」を強みに  
より付加価値の高いサービスの展開を進めてまいりました。

これから先、更なる成長を遂げるべく、  
当社は本計画期間を第二創業期のスタートと位置づけ、  
当社ノウハウやデータを生かしたAIシステム・プロダクトの  
開発・提供を進めるとともに「人」のスキルの高度化を実施  
いたします。

そして労働集約型のビジネスモデルから脱却し、  
「AI×人」をさらに進化させた新事業モデルへと  
転換を進めてまいります。

当社と関わる全てのステークホルダーの皆さんには  
今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、  
心よりお願い申し上げます。



社内に蓄積されたノウハウやデータをもとにシステムとプロダクトを提供する  
「AI×人」のソーシャル・セーフティ総合プラットフォーム企業

当中期経営計画  
2026-2028

AIを活用した  
システム・プロダクト提供

「AI×人」のプロ集団育成

長期的ビジョン

「AI×人」で  
社会課題を解決する企業

## 企業価値向上に向けた3つの施策



### システム・プロダクトの開発

**AI開発投資**による  
当社ノウハウ・教師データを  
システム・プロダクト化



### セキュリティ領域の成長

教育コンテンツの拡大と  
新事業の創出  
**AI開発投資**による  
作業の自動化と  
人材の高度化



### M&Aによる基盤拡大

既存事業の拡大強化と  
新領域の創出  
**AI開発パートナーとの連携**

## 本計画における重要指標を売上高、EBITDAの2点に設定

(単位:百万円)	FY2026	FY2027	FY2028
売上高	12,000	15,000	20,000
EBITDA	1,750	2,000	2,500



## システム・プロダクトの提供先

コストダウン要請が強く、  
人手不足/セキュリティリスクに直面している  
国・地方自治体・企業・組織・個人

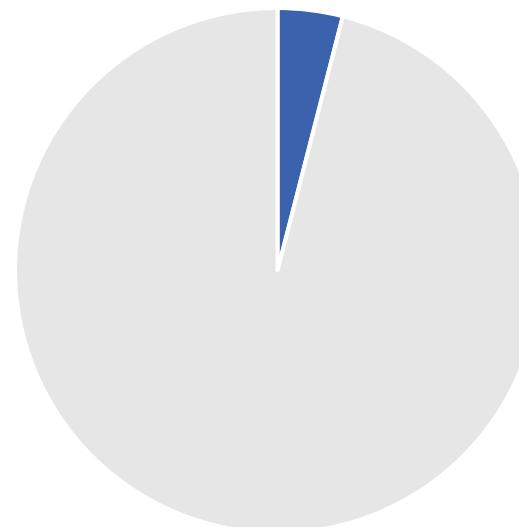
## ノウハウ・データを生かすシステムの可能性

- 炎上検知
  - 広告審査
  - カスタマーサポート
  - なりすまし不正利用 eKYC
  - インフラ障害検知
  - ディープフェイク対策
  - 犯罪抑止
  - 災害対応
- etc…



売上高に占めるプロダクト/システムの販売比率  
収益性の飛躍的な向上を目指す

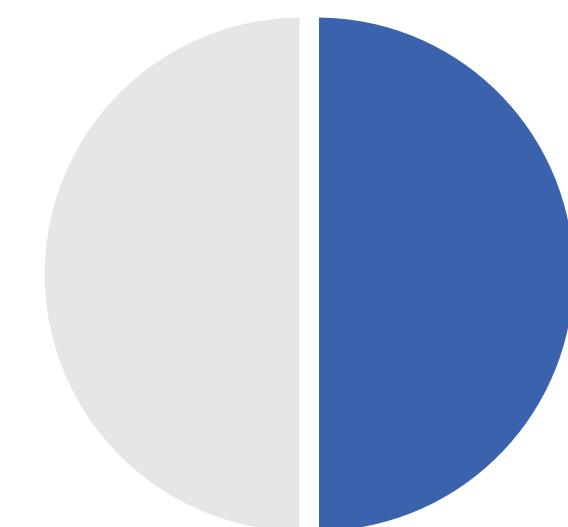
プロダクト比率  
**30%**



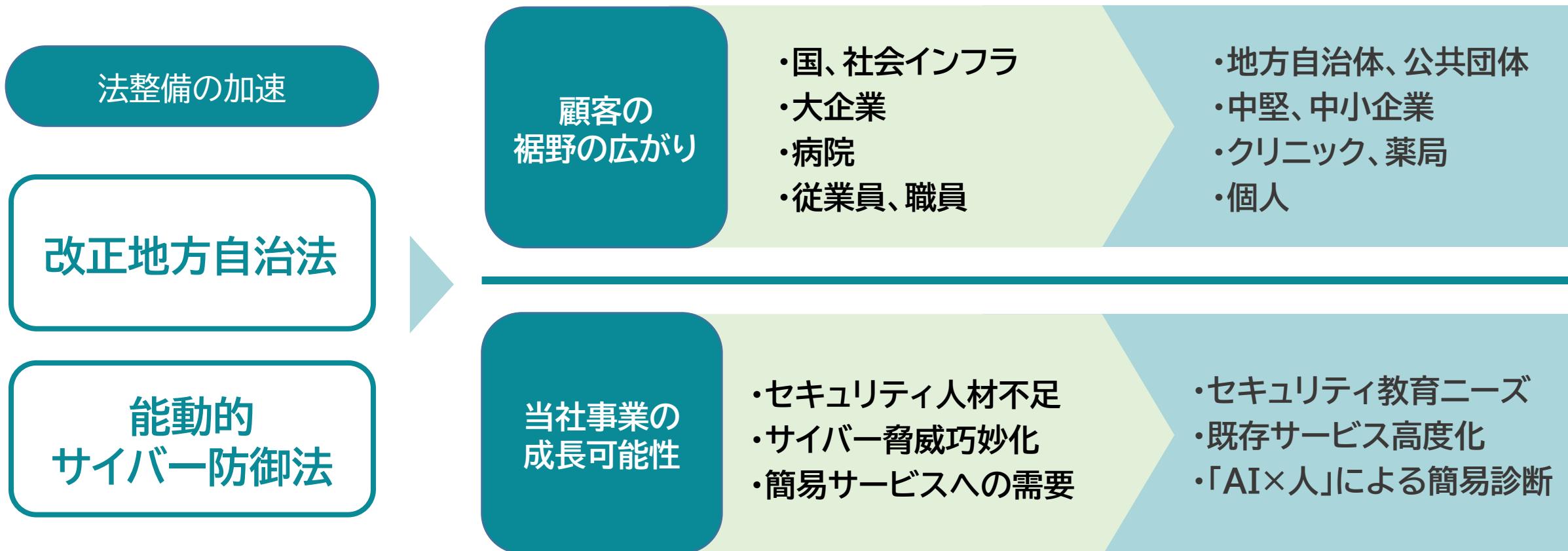
現在

当計画期間

プロダクト比率  
**50%**



5年後の姿



## 教育コンテンツを拡大させ、顧客基盤を強化 新事業を収益化させる

1

2

3

セキュリティ教育の拡大

教育コンテンツを拡大  
サイリーグHDと連携強化

新事業の創出

新事業の創出に注力  
(自社開発、業務連携、M&A)

創出した新事業と  
教育コンテンツでクロスセル

新事業の収益化

創出した新事業の規模を拡大

億単位規模の  
事業を複数創出



## 1 | M&A対象

- ✓ BPO、セキュリティ、テスト、AI領域

## 2 | AIノウハウを投入

## 3 | 収益性改善



# 当社ノウハウ・教師データを用いた AIシステム・プロダクトによる事業モデルの革新を実現



## 労働集約型 事業モデル

従来のオペレーション  
時間と人手に依存  
成長スピードに限界



## 「AI×人」システム 新事業モデル

ノウハウと教師データを  
システム・プロダクト化  
ストック収益の確立  
高収益・高成長モデルへの転換

- ・ この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。
  - ・ 従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。
- 
- ・ お問い合わせ先:イー・ガーディアン株式会社 総務部
- info@e-guardian.co.jp
- TEL 03-6205-8859